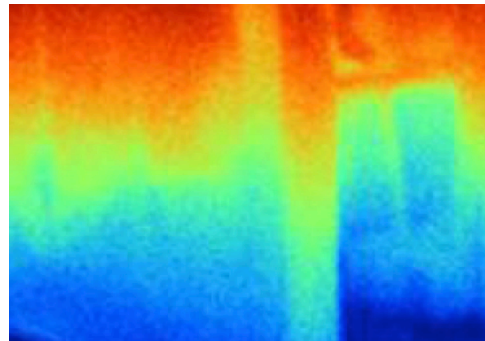


室内で利用可能なポータブルな3Dサーマルマッピングシステム

PARCが開発しているポータブルなサーマルマッピングシステムは、詳細な測定データを室内の3Dマップに表示するシステムで、エネルギー効率監査に最適です。



装着型3Dマッピングシステムのプロトタイプ



温度データを3Dマップに表示(例)

商業用ビルでは通常、2次元の温度・赤外線イメージを手作業で集め、暑い場所や寒い場所を確認することで、エネルギー効率を管理しています。このプロセスには、熟練した監査員が情報を収集・評価する必要があるため、コストがかかる上に、不正確な測定プロセスにもなりがちです。

PARCでは、温度測定をより正確にし、データのプロセスをコンピュータ化するシステムのプロトタイプを構築しました。その結果、温度管理にかかるコストを抑えることができ、ビルの管理人がより効果的にエネルギー使用を管理することができるようになります。

PARCのイノベーション

PARCのポータブルなシステムは、ビルの完全な3Dマップを形成・記録するため、総合的な温度分析が可能になる他、異なる時間帯に記録した一時的な温度プロフィールを数値で比較することも可能になります。このシステムには、位置のトラッキン

グシステム、距離測定システム、温度カメラが搭載されており、これらはデータ収集時に部屋から部屋へと持ち運びできます。位置のトラッキングシステムと距離測定システムにより、スペースと時間の中で温度データが正確に記録されます。収集されたデータの信頼性が高いため、コンピュータを使った分析が可能となり、通常的手法では発見できなかったエネルギーロスも含め、一日の異なる時間帯での室内のエネルギーロスを正確に確認できます。また、このシステムは「前」と「後」の正確なデータの比較も可能にします。

既存のエネルギー管理システムを改善

PARCが開発した3Dサーマルマッピングシステムを、エネルギー効率監査やデータセンターのアプリケーション、その他の用途に製品化したいとお考えの方は、PARCのビジネスデベロップメントまでご連絡ください。

engagejapan@parc.com

PARC(パロアルト研究所、ゼロックスのグループ企業)は、「Business of Breakthroughs®」を理念に掲げ、オープンイノベーションを実践しています。フォーチュン500の国際企業からベンチャー企業や政府機関にいたるまで、様々なパートナーにR&Dのサービスやテクノロジー、知的財産や専門知識などを提供しています。お客様のために、ビジネスの新たな選択肢を創出し、市場投入までの期間を短縮、またリスクを削減し、企業全体の競争力を高めます。